

## 群馬県ニホンザル適正管理計画

(第二種特定鳥獣管理計画・第五期計画)

### 資料編

## 目 次

1	生息状況	1
2	加害群の状況	3
3	農業被害の状況	11
4	耕作地の状況	12
5	調査レベルの状況	13
6	捕獲の状況	16
7	これまでの経緯	18
8	参考様式 ニホンザル加害レベルチェックシートNo. 1・No. 2	19

# 1 生息状況

県が実施してきた生息状況調査（S58～H27）で把握している生息状況は図1-1のとおり。

また、市町村によるニホンザル加害レベル管理チェックシート（H27～）で把握している生息状況は図1-2のとおり。

生息状況調査に基づく地域別ニホンザルの推定生息数は表1-1のとおり。

また、チェックシートに基づく加害群別ニホンザルの推定生息数は表1-2のとおり。

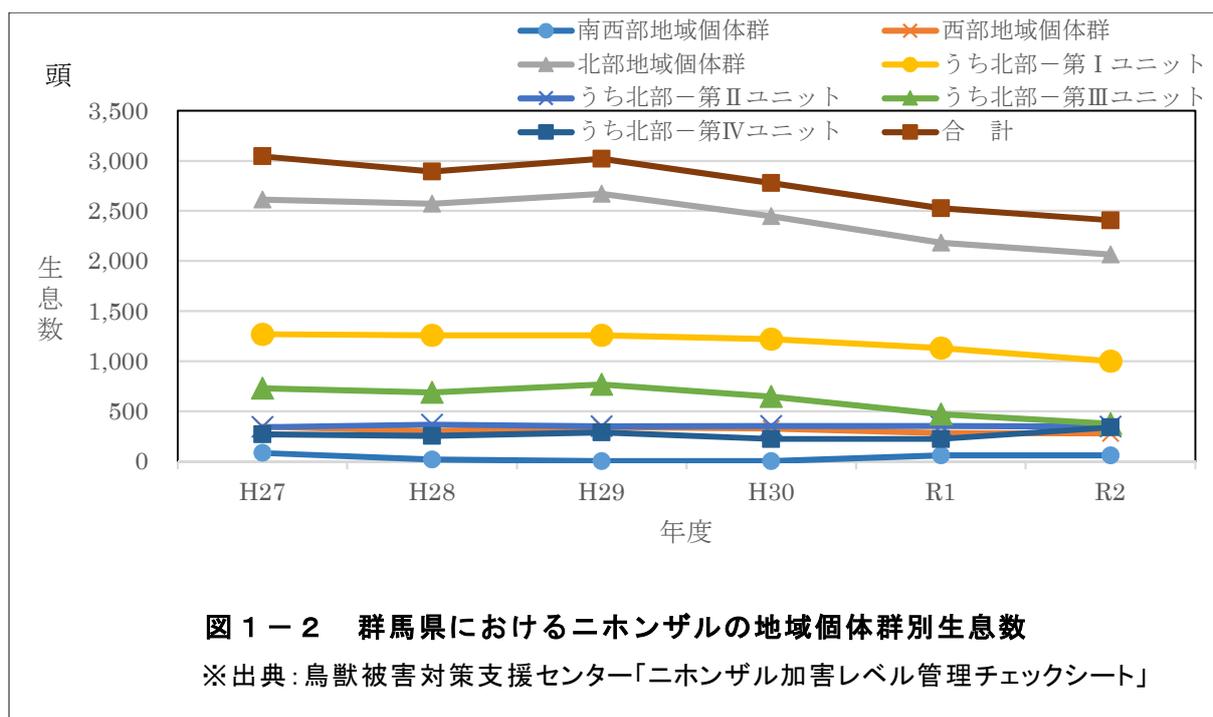
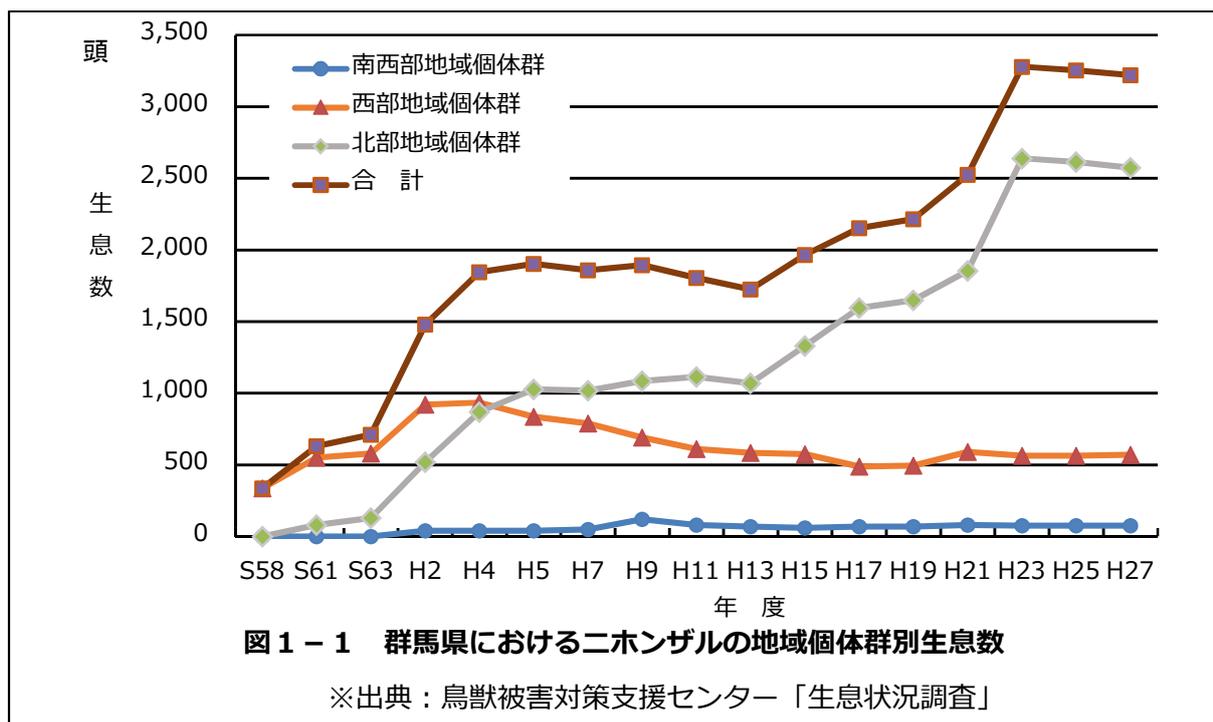




表 1-1 群馬県における地域別ニホンザルの推定生息数 (昭和58年度～平成27年度)

区分	H7年11月		H9年11月		H11年11月		H13年11月		H15年11月				
	地区	頭数	地区	頭数	地区	頭数	地区	頭数	地区	頭数			
南西部	上野地域	本谷・浜平	30	本谷・浜平	100	本谷・浜平	30	本谷・浜平	40	本谷・浜平・中ノ沢	20		
		中ノ沢	20	中ノ沢	20	中ノ沢	40	中ノ沢	40	橘原	40		
	小計	2地区	50	2地区	120	2地区	80	2地区	70	2地区	60		
西部	南牧地域	計											
		妙義・下仁田地域	白雲山・諸戸	70	白雲山・諸戸	80	白雲山・諸戸	80	白雲山・諸戸・妙義	80	白雲山・諸戸・妙義	70	
		上小坂・菅原・蛇田	50	上小坂・菅原・蛇田	60	上小坂・菅原・蛇田	60	上小坂・菅原・蛇田	60	上小坂・菅原・蛇田	100		
		大桁山	60										
		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉	60	朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉	60	朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉	60	朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉	60	朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉	30		
		馬居沢・物語山	30										
		中野・半弓・本宿☆	50	中野・半弓・本宿☆	40	中野・半弓・本宿☆	40	中野・半弓・本宿☆	50	中野・半弓・本宿☆	50		
		高立・初鳥屋・芝の沢	10	高立・初鳥屋・芝の沢	20	高立・初鳥屋・芝の沢	20	高立・初鳥屋・芝の沢	20	高立・初鳥屋・芝の沢	10		
		計	6地区	270	5地区	260	5地区	260	5地区	270	6地区	260	
	松井田・倉淵地域	計	五輪岩・浅間山	50	五輪岩・浅間山	50	五輪岩・浅間山	30	五輪岩・浅間山●		五輪岩・浅間山●		
			熊の平★	60	熊の平★	60	熊の平★	60	熊の平★	60	熊の平★	60	
			妙義湖・中木・中木川上流	80	妙義湖・中木・中木川上流	70	妙義湖・中木・中木川上流	70	妙義湖・中木・中木川上流	70	妙義湖・中木・中木川上流	40	
			旧碓氷峠・泉境部	60	旧碓氷峠・泉境部	50	旧碓氷峠・泉境部	50	旧碓氷峠・泉境部	50	旧碓氷峠・泉境部	50	
			明賀・恩賀・下平☆	20	明賀・恩賀・下平☆	20	明賀・恩賀・下平☆	20	明賀・恩賀・下平☆	20	明賀・恩賀・下平☆	20	
			遠入・赤坂	50	遠入・赤坂	30	遠入・赤坂	30	遠入・赤坂	20	遠入・赤坂	30	
水谷・高戸谷山・木馬瀬			40	水谷・高戸谷山・木馬瀬	30	水谷・高戸谷山・木馬瀬	20	水谷・高戸谷山・木馬瀬	30	水谷・霧積ダム	40		
										高戸谷山・木馬瀬	10		
			御所平・高墓・五料	30	御所平・高墓・五料口●	30	御所平・高墓・五料口●	30	御所平・高墓・五料口●	30	御所平・高墓・五料口●	20	
			坂本・赤松沢★										
			横川・梅ヶ丘	40	横川・梅ヶ丘●	40	横川・梅ヶ丘●	40	横川・梅ヶ丘●	40	横川・梅ヶ丘●	40	
			湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	50	湯の沢・道全	40	
			霧積・角落山	20	霧積・角落山	20	霧積・角落山	20	霧積・角落山	20	霧積・角落山	20	
			相間川流域	50	相間川流域	50	相間川流域	50	相間川流域	50	相間川流域	50	
			川浦	10	川浦	10	川浦	10	川浦	5	川浦・岩米	5	
	計	14地区	520	14地区	430	14地区	350	13地区	315	14地区	315		
榛名地域	計												
	小計	20地区	790	19地区	690	19地区	610	18地区	585	20地区	575		
	北	中之条地域	日向見・四方	60	日向見・四方	60	日向見・四方	60	日向見・四方	50	日向見・四方	60	
	寺社平・貫湯平○	70	寺社平・貫湯平◇	80	寺社平・貫湯平◇	60	寺社平・貫湯平◇	60	寺社平・貫湯平◇	70			
	沢渡○		沢渡◇		沢渡◇		沢渡◇		沢渡◇				
							大道	20	大道	30			
	殿界戸・美野原	40	殿界戸・美野原	50	殿界戸・美野原	50	殿界戸・美野原	30	殿界戸・美野原◆	30			
			高沼◆	30	高沼◆	30	高沼◆	30	高沼◆	30			
								唐糠原・反下	30				
			在上◆		吾妻町在上◆		吾妻町在上◆		吾妻町在上・内野	30			
								吾妻町・中組	20				
	計	4地区	170	6地区	220	6地区	200	7地区	190	9地区	270		
六合地域	計	和光原・世立・見寄	60	和光原・世立・見寄	60	和光原・世立・見寄	60	和光原・世立・見寄	60	和光原	50		
		松岩山	15	松岩山	15	松岩山	15	松岩山	15	世立・見寄	30		
										常布の滝・草津原	10		
										生須・日影・堂西・長野原	10		
										鳴尾・門貝	30		
	計	2地区	75	2地区	75	2地区	75	3地区	130	5地区	130		
赤城地域	計	長井小川田	3	長井小川田	0	長井小川田	0						
			3	1地区	0	1地区	0						
水上地域	計	宝川・青木沢	60	宝川・青木沢	80	宝川・青木沢	100	宝川・青木沢	50	宝川・青木沢・藤原	70		
		綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	50	綱子・栗沢	100	綱子・栗沢	40		
										平出	30		
			谷川・阿能川	80	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	
			湯陰曾・幸知・土合	50	湯陰曾・幸知・土合	40	湯陰曾・幸知・土合	30	湯陰曾・幸知・土合	20	湯陰曾・幸知・土合	50	
			鹿野沢・小日向	40	鹿野沢・小日向	40	鹿野沢・小日向☆	40	鹿野沢・小日向■	40	鹿野沢・小日向■	50	
	計	5地区	260	5地区	220	6地区	250	7地区	240	8地区	270		
新治地域	計	川吉温泉・相俣	50	川吉温泉・相俣	30	川吉温泉・相俣	50	川吉温泉・相俣	30	川吉温泉・相俣・須川・入須川	20		
		吹路・合瀬	50	吹路・合瀬	80	吹路・合瀬	60	吹路・合瀬	30	吹路・合瀬・法師・永井	80		
			法師・永井	90	法師・永井	90	法師・永井	60	法師・永井	50			
	計	3地区	190	3地区	200	3地区	170	3地区	110	2地区	100		
勢多郡東地域	計	小中・花輪・神戸・沢入・春場見	60	小中・花輪・神戸・沢入・春場見	60	小中・花輪・神戸・沢入・春場見	60	小中・花輪・神戸・沢入・春場見	40	小中・花輪・神戸・沢入・春場見	40		
		向沢入・黒坂石	50	向沢入・黒坂石	60	向沢入・黒坂石	60	向沢入・黒坂石	30	向沢入・黒坂石	30		
		大滝	40	大滝	40	大滝	40	大滝	20	大滝	20		
		座間・三境山	40	座間・三境山○	50	座間・三境山○	60	座間・三境山○	40	座間・三境山○	40		
										桐生・相生・梅田○			
										桐生・榎谷戸・柳原	30		
										桐生・長尾根	30		
										黒保根	30	黒保根	50
			計	4地区	190	5地区	210	5地区	220	7地区	200	9地区	300
黒保根地域	計	梨木	-	梨木	-	梨木	-						
			1地区		1地区		1地区						
利根地域	計	片品・武尊	-	片品・武尊	-	木城・川場湯原	50	木城・川場湯原	50	木城・川場湯原△	40		
										片品村花咲△	40		
										片品村東小川	70		
			平川・丸山・奈良	60	平川・丸山・奈良	60	平川・丸山・奈良	50	平川・丸山・奈良	50	平川・丸山・奈良・砥山	50	
			老神・大楊・追貝	70	老神・大楊・追貝	70	老神・大楊・追貝	50	老神・大楊・追貝	50	老神・大楊・追貝	50	
									根利▲	50			
									穴原▲	50			
	赤城北面	-	赤城北面	-	赤城北面	-							
	計	4地区	130	5地区	160	5地区	200	4地区	200	7地区	260		
	小計	24地区	1,018	28地区	1,085	29地区	1,115	31地区	1,070	40地区	1,330		
	合計	46地区	1,858	49地区	1,895	50地区	1,805	51地区	1,725	62地区	1,965		

出典：生息状況調査

※1 地区欄中の同記号は同一の群れを示す。

表1-1 群馬県における地域別ニホンザルの推定生息数(昭和58年度~平成27年度)

区分	H17年11月			H19年11月			H21年11月		
	地区	頭数		地区	頭数		地区	頭数	
南西部	上野地域	本谷・浜平・中ノ沢	20	本谷・浜平・中ノ沢	20	本谷・浜平・中ノ沢	25	25	
		檜原・新羽	50	檜原・新羽	30	檜原・新羽	30	30	
	小計		70	中里・万場	20	神流町	25	80	
西部	南牧地域								
	計								
	妙義・下仁田地域	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	30	30	
		上小坂・菅原・蛇田	80	上小坂・菅原・蛇田	60	上小坂・菅原・蛇田	50	50	
		大桁山							
		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳			朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳		
		中野・半弓・本宿 ☆		中野・半弓・本宿 ☆		中野・半弓・本宿 ☆			
	奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20	20		
	高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢	5	5		
	計	4地区	130	5地区	115	4地区	100	100	
	松井田・倉淵地域	五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山			
		熊の平★		熊の平★		熊の平★			
		妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流			
		旧碓氷峠・県境部 ★	50	旧碓氷峠・県境部 ★	50	旧碓氷峠・県境部 ★	80	80	
		明賀・恩賀・下平☆	6	明賀・恩賀・下平☆		明賀・恩賀・下平☆			
遼入・赤坂		30	遼入・赤坂	30	遼入・赤坂	40	40		
水谷・霧積ダム		50	水谷・霧積ダム	30	水谷・霧積ダム	30	30		
高戸谷山・木馬瀬		2	高戸谷山・木馬瀬		高戸谷山・木馬瀬				
御所平・高墓・五料口☆		20	御所平・高墓・五料口☆	50	御所平・高墓・五料口☆	50	50		
					五料	30	30		
坂本・赤松沢			坂本・赤松沢	50	坂本・赤松沢	50	50		
横川・梅ヶ丘☆			横川・梅ヶ丘☆	20	横川・梅ヶ丘☆	30	30		
湯の沢・道全霧積			湯の沢・道全霧積		湯の沢・道全霧積				
相間川流域		80	相間川流域	50	相間川流域	80	80		
川浦・岩氷		120	川浦・岩氷	100	川浦・岩氷	80	80		
計	10地区	358	10地区	380	11地区	490	490		
榛名地域									
小計	14地区	488	15地区	495	15地区	590	590		
北部	中之条地域	日向見・四方 ▽	110	日向見・四方 ▽	110	日向見・四方 ▽	110	110	
		寺社平・貫湯平	50	寺社平・貫湯平	50	寺社平・貫湯平	35	35	
		沢渡	60	沢渡	40	沢渡・寺社原	60	60	
		大道	30	大道・栲蓐	60	大道・栲蓐・蟻川	50	50	
	殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆				
	高沼◆	50	高沼◆	60	高沼◆	60	60		
	唐操原・反下 ▽		唐操原・反下 ▽		唐操原・反下	20	20		
	吾妻町在上・内野		吾妻町在上・内野▼	30	吾妻町在上・内野▼	30	30		
	吾妻町・中組		吾妻町・中組▼		吾妻町・中組▼				
	計	7地区	300	9地区	350	10地区	365	365	
	六合地域	和光原	30	和光原	10	和光原	50	50	
		世立・見寄	30	世立・見寄	20	世立・見寄	20	20	
		常布の滝・草津原	10	常布の滝・草津原	0	常布の滝・草津原			
		生須・日影・堂西・長野原	90	生須・日影・堂西・長野原	40	生須・日影・堂西・長野原	60	60	
鳴尾・門貝		100	鳴尾・門貝	100	鳴尾・門貝・大前	120	120		
計	5地区	260	5地区	170	5地区	255	255		
赤城地域									
水上地域	湯ノ小屋		湯ノ小屋	30	湯ノ小屋	50	50		
	宝川・青木沢・藤原▲	50	宝川・青木沢・藤原▲	50	宝川・青木沢・藤原▲	50	50		
	綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	30	30		
	平出▲		平出▲		平出▲				
	谷川・阿能川	5	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	30		
	湯楢曾・幸知・土合	20	湯楢曾・幸知・土合	20	湯楢曾・幸知・土合	20	20		
	鹿野沢・小日向	50	鹿野沢・小日向	30	鹿野沢・小日向	30	30		
	月夜野・大峰		月夜野・大峰	30	月夜野・大峰	30	30		
	月夜野・上牧	30	月夜野・上牧	30	月夜野・上牧	30	30		
	沼田市・佐山・上発知	80	沼田市・佐山・上発知・月夜野・上牧	50	沼田市・佐山・上発知・月夜野・上牧	50	50		
計	8地区	265	10地区	300	10地区	320	320		
新治地域	川吉温泉・相僕・須川・入須川・大峰	40	川吉温泉・相僕	30	川吉温泉・相僕	30	30		
	吹路・合瀬・法師・永井・大峰	25	吹路・合瀬・法師・永井	50	吹路・合瀬・法師・永井	50	50		
			白石・須川・箕輪	40	白石・須川・箕輪	40	40		
			奥平・入須川・恋越	40	奥平・入須川・恋越	40	40		
	計	2地区	65	4地区	160	5地区	180	180	
勢多郡東地域	花輪・神戸	65	花輪・神戸■	40	花輪・神戸■	45	45		
	春場見・向沢入・黒坂石	20	春場見・向沢入・黒坂石	20	春場見・向沢入・黒坂石	20	20		
	小中・大滝	30	小中・大滝	30	小中・大滝	30	30		
	座間・三境山◎		座間・三境山◎		座間・三境山◎				
	桐生・相生・梅田◎	50	桐生・相生・梅田◎	20	桐生・梅田◎	30	30		
	桐生・榑谷戸・柳原●	80	桐生・榑谷戸・柳原●	50	桐生・榑谷戸・柳原●	50	50		
	桐生・長尾根●		桐生・長尾根●		桐生・長尾根●				
	黒保根・上田沢	50	黒保根上田沢・沢入	40	黒保根上田沢・沢入	40	40		
	黒保根・萱野・妻久保	30	黒保根上田沢・吉谷	40	黒保根上田沢・吉谷	40	40		
	大間々	40	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	50		
計	10地区	365	11地区	330	12地区	355	355		
黒保根地域									
利根地域									
木賊・川場湯原	35	木賊・川場湯原	50	木賊・川場湯原	50	50			
片品村花咲	40	片品村花咲	30	片品村花咲	50	50			
片品村東小川	60	片品村東小川・築地	50	片品村東小川・築地	60	60			
平川・丸山・奈良・砥山	45	平川・丸山・奈良・砥山	40	平川・丸山・奈良・砥山	50	50			
老神・大楊・追貝	30	老神・大楊・追貝	80	老神・大楊・追貝	80	80			
根利▲		根利▲	60	根利▲	60	60			
穴原	130	穴原	30	穴原	30	30			
計	7地区	340	7地区	340	7地区	380	380		
小計	39地区	1,595	46地区	1,650	49地区	1,855	1,855		
合計	55地区	2,153	64地区	2,215	67地区	2,525	2,525		

出典：生息状況調査

※1地区欄中の同記号は、同一地域個体群を示す。 ※2地区欄中の括弧は、【】がセル内全地区の出没、()が区切り毎地域への出没、数値が個体群の生息個体数を示す。

表 1-1 群馬県における地域別ニホンザルの推定生息数 (昭和58年度～平成27年度)

区分	H23年11月		H25年11月		H27年11月		
	地区	頭数	地区	頭数	地区	頭数	
南西部	上野地域	白井・浜平・中ノ沢	25	白井・浜平・中ノ沢	25	白井・浜平・中ノ沢	25
		檜原・新羽・(山室)	30	檜原・新羽	30	檜原・新羽	30
		神流町	20	神流町	20	神流町	20
	小計	3地区	75	3地区	75	3地区	75
西部	南牧地域	砥沢・観能	5	砥沢・観能	5	砥沢・観能	5
		計	1地区	5	1地区	5	1地区
	妙義・下仁田地域	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	30	白雲山・諸戸・妙義	35
		上小坂・菅原・蛇田	50	上小坂・菅原・蛇田	50	上小坂・菅原・蛇田	50
		大桁山					
		朝日岳・金洞山・金鶏山・松倉・中之岳					
		中野・半弓・本宿 ☆		中野・半弓・本宿		中野・半弓・本宿	
		奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20	奴居出・坂詰・根小屋	20
	高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢		高立・初鳥屋・芝の沢		
	計	4地区	100	3地区	100	3地区	105
松井田・倉淵地域	五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山		五輪岩・浅間山		
	熊の平★		熊の平★		熊の平★		
	妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流		妙義湖・中木・中木川上流		
	旧碓氷峠・県境部 ★	80	旧碓氷峠・県境部 ★	80	旧碓氷峠・県境部★	80	
	明賀・恩賀・下平☆		明賀・恩賀・下平☆		明賀・恩賀・下平☆		
	速入・赤坂	40	速入・赤坂	40	速入・赤坂	40	
	水谷・霧積ダム	30	水谷・霧積ダム	30	水谷・霧積ダム	30	
	高戸谷山・木馬瀬		高戸谷山・木馬瀬		高戸谷山・木馬瀬		
	御所平・高墓・五料☆	50	御所平・高墓・五料☆	50	御所平・高墓・五料☆	50	
	五料	30	五料	30	五料	30	
	坂本・赤松沢	50	坂本・赤松沢	50	坂本・赤松沢	50	
	横川・梅ヶ丘☆		横川・梅ヶ丘☆		横川・梅ヶ丘☆		
	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	湯の沢・道全	30	
	霧積		霧積		霧積		
	相間川流域	50	相間川流域	50	相間川流域	50	
	川浦・岩氷	80	川浦・岩氷(30・50)	80	川浦・岩氷【30・50】	80	
	鷹ノ巣・赤竹	20	鷹ノ巣・赤竹	20	鷹ノ巣・赤竹	20	
計	12地区	460	12地区	460	12地区	460	
榛名地域							
計		0		0		0	
小計	17地区	565	16地区	565	16地区	570	
北部	中之条地域	日向見・四方	60	日向見・四方	60	日向見・四方	60
		寺社平・秋鹿	40	寺社平・秋鹿	40	寺社平・秋鹿	40
		沢渡・寺社原	60	沢渡・寺社原	60	沢渡・寺社原	60
		大道・栲蓐・行沢	80	大道・栲蓐・行沢	80	大道・栲蓐・行沢	80
		高津・赤坂	40	高津・赤坂	20	鏡川・赤坂	20
		大岩本・寺尾・菖蒲 (50・30)	80	大岩本 (30) ・寺尾・菖蒲 (50)	80	大岩本 (30) ・寺尾・菖蒲 (50)	80
		殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆		殿界戸・美野原◆	
		高沼◆	50	高沼◆	50	高沼・山田◆	50
		唐操原・反下	20	唐操原・反下	20	唐操原・反下	20
		岩下・三鳥▼	30	岩下▼ (30) ・三鳥・厚田 (20)	50	岩下▼ (30) ・三鳥・厚田 (20)	50
	吾妻町在上・内野▼		吾妻町在上・内野▼		吾妻町在上・内野◆		
	吾妻町・中組▼		吾妻町・中組▼		吾妻町・中組▼		
	計	12地区	460	12地区	460	12地区	460
	六合地域	和光原	30	和光原	30	和光原	30
		世立・見寄	50	世立・見寄	50	世立・見寄	50
		常布の滝・草津原口		常布の滝・草津原口		常布の滝・草津原口	
		生須・日影・堂西・長野原口	50	生須・日影・堂西・長野原口	50	生須・日影・堂西・長野原口	50
鳴尾・門貝・大前 (100・40・10)		150	門貝・大前 (100・30) ・鳴尾 (10)	140	門貝・大前 (100・30) ・鳴尾 (10)	140	
北軽井沢		三原	10	三原	10		
計	5地区	280	5地区	280	6地区	280	
赤城地域							
計							
水上地域	湯ノ小屋	50	湯ノ小屋	35	湯ノ小屋	35	
	宝川・青木沢・藤原▲	50	宝川・青木沢・藤原▲	30	宝川・青木沢・藤原▲	30	
	綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	30	綱子・栗沢	30	
	平出▲		平出▲	40	平出▲	40	
	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	谷川・阿能川	30	
	湯陰曾・幸知・土合	20	湯陰曾・幸知・土合	30	湯陰曾・幸知・土合	30	
	鹿野沢・小日向	30	鹿野沢・小日向	30	鹿野沢・小日向	30	
	月夜野・大峰	30	月夜野・大峰	30	月夜野・大峰	30	
	月夜野・上牧	30	月夜野・上牧	20	月夜野・上牧	20	
	沼田市・佐山・上発倉・月夜野・上牧	40	沼田市・佐山・上発倉・月夜野・上牧	40	沼田市・佐山・上発倉・月夜野・上牧	40	
計	10地区	320	10地区	315	10地区	315	
新治地域	川吉温泉・相俣 (30・60)	90	川吉温泉・相俣 (50)	50	川吉温泉・相俣 (50)	50	
	吹路・合瀬・法師・永井 (70・80)	150	吹路・合瀬 (60) ・法師 (70) ・永井 (60)	190	吹路・合瀬 (60) ・法師 (70) ・永井 (60)	190	
	白石・須川・箕輪 (70・80・30)	180	白石▲・須川・箕輪 (70・70・30)	170	白石 (70) ▲・須川・箕輪【70・30】	170	
	奥平・入須川・恋越	50	奥平・入須川・恋越	30	奥平・入須川・恋越	30	
	新巻・羽場	20	新巻・羽場▲		新巻・羽場▲		
計	5地区	490	5地区	440	4地区	440	
勢多郡東地域	花輪・神戸■	40	花輪・神戸■	40	花輪・神戸■	40	
	春場見・向沢入・黒坂石	40	春場見・向沢入・黒坂石	40	春場見・向沢入・黒坂石	40	
	小中・大滝	30	小中・大滝	30	小中・大滝	30	
	座間・三境山◎		座間・三境山◎		座間・三境山◎		
	桐生・梅田◎	30	桐生・梅田◎	30	桐生・梅田◎	30	
	桐生・棒谷戸・柳原●	50	桐生・棒谷戸・柳原●	50	桐生・棒谷戸・柳原●	20	
	桐生・長尾根●		桐生・長尾根●		桐生・長尾根●		
	桐生・菱町	10	桐生・菱町		桐生・菱町		
	黒保根上田沢・沢入	40	黒保根上田沢・沢入	40	黒保根上田沢・沢入	40	
	黒保根上田沢・吉谷	40	黒保根下田沢・清水	20	黒保根下田沢・清水	20	
	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	黒保根菅野・妻久保・萩之窪	50	
	大間々・小友■	40	大間々・小友■	40	大間々・小友■	40	
	計	12地区	370	11地区	360	11地区	310
黒保根地域							
計							
利根地域	木賊・川場湯原 (20・50)	70	木賊 (30) ・川場湯原▲	30	木賊 (30) ・川場湯原 (10)	40	
	片品村花咲	50	片品村花咲▲ (50) ・御座入 (30)	80	片品村花咲 (50) ・御座入 (30)	80	
	片品村東小川・鎌田・築地 (80・80)	160	片品村東小川・鎌田・築地 (80・80)	160	片品村東小川・鎌田・築地【80・80】	160	
	片品村下平		片品村下平	20	片品村下平	20	
	平川・丸山・奈良・砥山	30	平川・丸山・奈良・砥山	30	平川・丸山・奈良・砥山	30	
	老神・大楊・追貝 (80・40・40・20)	180	老神・大楊・追貝 (80・40・40・20)	180	老神・大楊・追貝【80・40・40・20】	180	
	根利 (60・25)	85	根利 (60・25)	85	根利 (60・25)	85	
	穴原 (50・40・30・25)	145	穴原 (40・30・25) ・青木 (80)	175	穴原 (40・30・25) ・青木 (80)	175	
	計	7地区	720	8地区	760	8地区	770
	小計	51地区	2,640	51地区	2,615	51地区	2,575
合計	71地区	3,280	70地区	3,255	70地区	3,220	

出典：生息状況調査

※1 地区欄中の同記号は、同一地域個体群を示す。 ※2 地区欄中の括弧は、■ がセル内全地区の出没、○ が区切り毎地域への出没、数値が個体群の生息個体数を示す。

表 1-2 群馬県における加害群別ニホンザルの推定生息数（平成27年度～令和2年度） -：不明 =：生活圏外 /：除去 ×：調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	推定生息数(頭)							
					H28.2	H29.2	H30.2	H31.2	R2.2	R3.2		
県南西部ユニット	浜平の集団	上野村	上野村	浜平・中ノ沢・白井	30	—	—	—	30	30		
	楡原新羽の群れ			楡原・新羽	30	—	—	—	30	30		
	神流の集団	神流町	中里村	尾附・魚尾	5	—	—	—	—	—		
	船子の群れ		万場町	船子・黒田・青梨・相原	20	20	5	4	2	2		
県西部ユニット	羽沢砥沢の集団	南牧村	南牧村	羽沢・砥沢・六車	5	15	6	6	5	5		
	大牛群	富岡市	妙義町	妙義・大牛・岳・行沢・諸戸・菅原	31	30	30	14	8	4		
	下仁田群	下仁田町	下仁田町	上小坂・中小坂・下小坂	50	39	24	21	12	12		
	坂詰群			東野牧・本宿・南野牧・西野牧	30	32	19	15	5	4		
	入山灘田群	安中市	松井田町	入山・赤坂・遠入	30	30	30	20	30	30		
	新堀群(旧五料群)			五料～新堀	30	30	50	30	30	30		
	坂本群			坂本～横川	50	50	50	50	30	30		
	横川群			横川～坂本原	—	—	50	50	30	30		
	細野群			土塩～上増田～上後閑	—	—	—	—	30	30		
	相間川の集団			高崎市	倉渕村	岩氷・水沼	20	=	=	=	=	=
	桑本A群	川浦・権田・三ノ倉	27			25	25	30	14	20		
	桑本B群	川浦・権田・岩氷・水沼	55			35	25	28	23	14		
	桑本B分派群	岩氷・水沼・三ノ倉・上室田	—			—	20	36	35	33		
	月並群	川浦	12			10	10	22	25	30		
	月並分派の集団	川浦	6			6	6	6	6	7		
	県北部 第Iユニット	奥四万群	中之条町	中之条町	奥四万・日向見	60	40	40	40	20	20	
四万群		二タ井・秋鹿・寺社平			40	30	20	20	15	30		
沢渡群		沢渡・寺社原・山田			60	60	60	60	50	50		
岩本群		白久保・原・寺尾・菖蒲			50	50	50	50	50	50		
大道群		大道・栃窪・行沢			80	70	70	70	70	70		
蟻川群		蟻川・赤坂・高津			30	30	30	30	30	30		
反下群		絡繰原・反下			30	30	30	30	30	30		
和光原群		和光原			60	50	50	50	50	50		
入山群		六合村	六合村	世立・見寄	50	50	50	50	50	50		
日影群				生須・日影・堂西・長野原口	50	50	50	50	50	50		
長井群		長野原町	長野原町	貝瀬	—	—	—	—	20	20		
川原湯の群れ				大津区長井地区	40	80	90	90	—	×		
岩下の群れ		東吾妻町	吾妻町	林、川原畑、川原湯	×	×	×	×	×	30		
在上の群れ				松谷～岩下	30	50	30	20	35	31		
厚田の群れ		嬭恋村	嬭恋村	上野～岩下	40	30	40	30	31	31		
門貝群				厚田～郷原	30	20	30	/	/	/		
戸花群				門貝・西窪・大前・大笹	100	100	100	100	100	100		
三原群				門貝・西窪	30	30	30	30	30	30		
鳴尾群				三原・門貝・今井・袋倉	10	10	10	10	10	10		
入須川群				門貝	10	10	10	10	10	10		
赤谷川西5群				みなかみ町	新治村	入須川地区	30	30	30	30	30	30
赤谷川西4群						東峰・恋越・入須川・塩原・布施	30	30	30	40	40	×
赤谷川西2群						浅地・茅原・笠原・須川・谷地・東峰	30	30	30	40	40	×
赤谷群						東峰・恋越・浅地・笠原・須川・谷地	×	×	×	×	×	60
赤谷川東1群						赤谷地区	50	50	50	60	60	60
法師群						相保・湯宿・新巻	70	70	70	60	60	60
赤谷川西1群	法師周辺					70	70	70	70	70	70	
赤谷川西2群	永井・吹路・姉山・笠原・谷地・東峰					60	60	60	60	60	×	
赤谷川西3群	永井・吹路・猿ヶ京・笠原・須川	60	60			60	60	60	×			
赤谷川西1群	三国峠・姉山・須川・東峰	70	70			70	60	60	×			
赤谷川西1群	吹路・猿ヶ京・谷地	×	×	×	×	×	60					

表 1-2 群馬県における加害群別ニホンザルの推定生息数（平成27年度～令和2年度） -：不明 =：生活圏外 /：除去 ×：調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	推定生息数(頭)					
					H28.2	H29.2	H30.2	H31.2	R2.2	R3.2
県北部 第IIユニット	藤原上群	みなかみ町	水上町	藤原上区	20	20	20	20	20	20
	藤原西群			藤原字西・栗沢入国有林	30	30	30	30	30	30
	藤原中群			藤原中区・藤原下区	20	20	20	20	20	20
	栗沢群			栗沢・栗沢入国有林	30	30	30	30	30	30
	綱子群			綱子・湯絵曾・幸知・大穴・鹿野沢	30	30	30	30	30	30
	阿能川群			谷川・阿能川・川上・小仁田・寺間	20	20	20	20	20	20
	石倉小仁田の群れ			石倉・小仁田・川上	40	46	46	46	46	46
	寺間の群れ			寺間・小仁田・石倉・小知和・和名中	30	30	30	30	30	30
	小川群			大峰・真沢・森原・和名中・小和知	30	34	34	34	34	34
	森原小和知の群れ			小川・石倉	30	37	37	37	37	37
	高日向小日向群	水上町	鹿野沢・小日向・高日向	30	30	30	30	30	30	
	発知群	月夜野町	上牧・大沼・高日向	33	41	25	28	26	21	
		沼田市	沼田市	佐山・上発知・中発知						
県北部 第IIIユニット	花咲群	片品村	片品村	花咲・針山・針山	36	35	45	45	55	60
	太郎群	川場村	川場村	川場湯原・木賊・谷地・中野	10	5	0	/	/	/
	木賊群			木賊	30	30	60	60	60	60
	武尊群	片品村	片品村	登戸・栃久保・塚本	17	80	90	60	60	60
	東小川群			東小川・土出	70	60	65	65	50	50
	菅沼築地群			菅沼・築地・下平	40	50	60	55	55	4
	平川下平群			下平・須賀川・幡谷・摺淵	30	20	14	4	4	/
	平川追貝群	沼田市	利根村	平川・平原	54	50	17	10	10	12
	奈良群 <small>(旧平川追貝分群)</small>			平川・平原	20	30	50	50	30	30
	大楊追貝群			大楊・追貝	60	30	28	10	15	4
	大楊追貝B群 <small>(旧大)</small>			大楊・島古井	20	20	20	20	20	20
	高戸谷群			高戸谷・大原	40	26	30	30	12	19
	大原園原群			大原・園原	44	30	41	40	20	20
	日向柿平群			柿平・穴原・南郷	40	27	42	37	5	/
	穴原群			穴原・大原	30	30	30	30	30	20
	根利穴原群			穴原・根利	50	30	70	40	10	10
	根利群			根利	30	30	26	20	10	8
	小松群			小松・南郷	20	20	20	20	20	/
	南部分裂群			青木・砂川	30	30	30	/	/	/
	南部群	多那・青木・砂川	60	54	30	52	7	/		
	昭和村	昭和村	生越							
県北部 第IVユニット	花輪の群れ	みどり市	東村	花輪・神戸・小夜戸	40	40	40	40	40	70
	草木ダム群			向沢入・黒坂石・春場見	30	30	30	30	30	85
	小中の群れ			大滝・小中	20	20	20	30	30	40
	小友群	大間々町	大間々・小友・浅原・長尾根・小平	60	60	60	45	45	45	
	小平群	桐生市	黒保根村	川内・棒谷戸・柳原	20	15	40	20	20	20
	梅田群			梅田・菱	40	40	50	20	20	20
	上田沢の群れ			上田沢・沢入・東原	20	10	10	10	10	20
	下田沢群			下田沢・清水	20	20	20	10	10	20
楡沢の集団	菅野・妻久保・萩之窪			20	20	20	20	20	20	
合計					3,045	2,892	3,020	2,780	2,527	2,407

出典：ニホンザル加害レベル管理チェックシート

※1 群：行動が十分に把握されている。群れ：オトナメスを含んでいるが情報が不足している。集団：出没報告はあるがオトナメスがいるか判別が出来ない。

註 「出没地域」は表1-1の「地区」と同義で使用している。

## 2 加害群の状況

チェックシートによると、令和2年度の県内におけるニホンザルの群れの数は77群で生息数は2,407頭、うち73群が加害群であった。

県内のニホンザルの加害群は表1-2のとおり。

加害群別加害レベルの推移と令和8年度における目標は図2のとおり。

加害群別加害レベルの推移と目標値の詳細は表2のとおり。

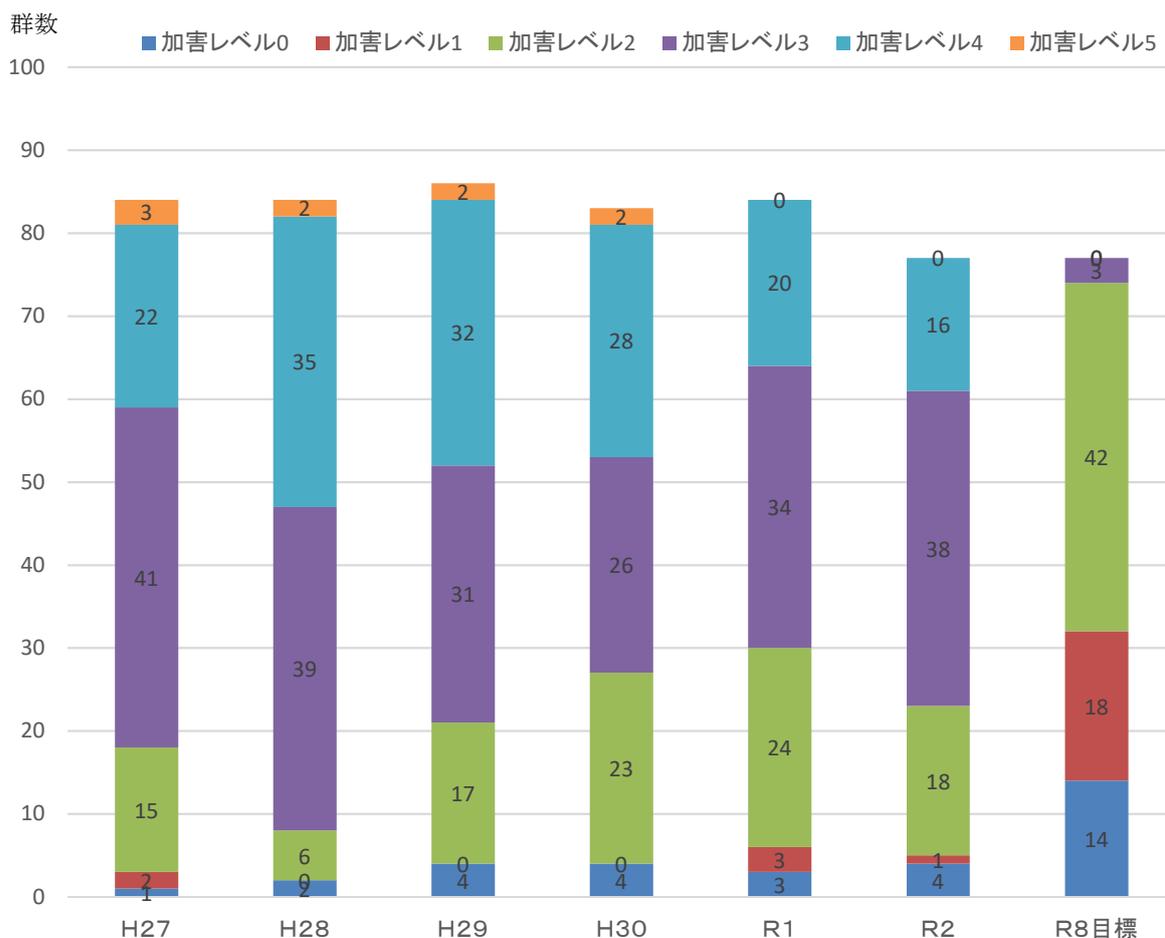


図2 群馬県におけるニホンザルの加害群別加害レベルの推移と令和8年度目標値

出典：ニホンザル加害レベル管理チェックシート

表2 群馬県におけるニホンザル加害群別加害レベルの推移と目標値

前年度比【増加】 前年度比【減少】 - : 不明 = : 生活圏外 / : 除去 × : 調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	加害レベル※3						
					H28. 2	H29. 2	H30. 2	H31. 2	R2. 2	R3. 2	R8目標
県南西部ユニット	浜平の集団	上野村	上野村	浜平・中ノ沢・白井	3	3	3	0	3	3	2
	楡原新羽の群れ			楡原・新羽	3	3	3	0	3	3	2
	神流の集団	神流町	中里村	尾附・魚尾	0	0	0	0	0	0	0
	船子の群れ			万場町	船子・黒田・青梨・相原	2	2	2	2	2	2
県西部ユニット	羽沢砥沢の集団	南牧村	南牧村	羽沢・砥沢・六車	2	3	3	3	3	3	0
	大牛群	富岡市	妙義町	妙義・大牛・岳・行沢・諸戸・菅原	5	5	5	5	4	3	0
	下仁田群	下仁田町	下仁田町	上小坂・中小坂・下小坂	3	3	4	4	3	3	1
	坂詰群			東野牧・本宿・南野牧・西野牧	3	4	4	4	3	3	1
	入山灘田群	安中市	松井田町	入山・赤坂・遠入	3	3	4	3	3	3	2
	新堀群(旧五料群)			五料～新堀	3	3	4	4	4	4	2
	坂本群			坂本～横川	3	4	4	2	2	2	2
	横川群			横川～坂本原	-	-	5	3	4	4	2
	細野群※5			土塩～上増田～上後閑	-	-	-	-	3	4	0
	相間川の集団	高崎市	倉渕村	岩氷・水沼	2	0	0	0	0	0	0
	桑本A群			川浦・権田・三ノ倉	4	4	4	4	3	3	3
	桑本B群			川浦・権田・岩氷・水沼	4	4	3	2	3	3	3
	桑本B分派群			岩氷・水沼・三ノ倉・上室田	-	-	0	3	3	3	1
月並群	川浦			3	3	2	4	2	3	2	
月並分派の集団	川浦			2	2	2	5	1	3	1	
県北部 第1ユニット	奥四万群	中之条町	中之条町	奥四万・日向見	3	3	2	2	2	3	2
	四万群			二タ井・秋鹿・寺社平	3	3	2	2	2	3	2
	沢渡群			沢渡・寺社原・山田	4	3	3	3	3	3	3
	岩本群			白久保・原・寺尾・菖蒲	3	3	2	2	2	2	2
	大道群			大道・柳窪・行沢	3	3	3	2	2	3	2
	蟻川群			蟻川・赤坂・高津	3	3	2	2	2	2	2
	反下群			絡繰原・反下	3	3	2	2	2	2	2
	和光原群			和光原	4	3	3	2	2	2	2
	入山群	六合村	六合村	世立・見寄	3	3	2	2	2	2	2
	日影群			生須・日影・堂西・長野原口	3	3	2	3	2	3	2
	長井群※5	長野原町	長野原町	貝瀬	-	-	-	-	3	2	1
	川原湯の群れ			林、川原畑、川原湯	3	3	3	4	0	×	×
	岩下の群れ	東吾妻町	吾妻町	林、川原畑、川原湯	×	×	×	×	×	3	2
	在上の群れ			松谷～岩下	3	4	3	4	4		
	厚田の群れ	吾妻町	吾妻町	上野～岩下	3	3	2	3	2	2	2
	門貝群	嬭恋村	嬭恋村	厚田～郷原	3	3	2				
	戸花群			門貝・西窪・大前・大笹	4	4	4	4	4	4	2
	三原群			門貝・西窪	4	4	3	3	3	3	2
	鳴尾群			三原・門貝・今井・袋倉	4	4	3	3	3	3	2
	入須川群	みなかみ町	新治村	門貝	4	3	3	3	2	2	1
	赤谷川西5群※6			入須川地区	2	4	4	4	4	4	2
	赤谷川西4群※6			東峰・恋越・入須川・塩原・布施	2	4	4	4	4	×	×
	赤谷川西2群※6			浅地・茅原・笠原・須川・谷地・東峰	2	4	4	4	×	×	×
赤谷群	東峰・恋越・須川・谷地			×	×	×	×	×	4	2	
赤谷川東1群	赤谷地区			2	4	4	4	4	4	2	
法師群	相保・湯宿・新巻			2	4	4	4	4	4	1	
赤谷川西1群※6	法師周辺			2	3	3	3	3	3	1	
赤谷川西2群※6	永井・吹路・姉山・笠原・谷地・東峰			3	4	4	4	4	×	×	
赤谷川西1群※6	永井・吹路・猿ヶ京・笠原・須川			3	4	4	4	4	×	×	
赤谷川西3群※6	三国峠・姉山・須川・東峰	2	4	4	4	4	×	×			
赤谷川西1群※6	吹路・猿ヶ京・浅地・笠原	×	×	×	×	×	4	2			

表2 群馬県におけるニホンザル加害群別加害レベルの推移と目標値

前年度比【増加】 前年度比【減少】 - : 不明 = : 生活圏外 / : 除去 × : 調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	加害レベル※3							
					H28.2	H29.2	H30.2	H31.2	R2.2	R3.2	R8目標	
県北部 第IIユニット	藤原上群	みなかみ町	水上町	藤原上区	3	3	3	3	3	3	2	
	藤原西群			藤原宇西・栗沢入国有林	1	3	3	3	3	3	1	
	藤原中群			藤原中区・藤原下区	3	3	3	3	3	3	2	
	栗沢群			栗沢・栗沢入国有林	2	3	3	3	3	3	2	
	綱子群			綱子・湯絵曾・幸知・大穴・鹿野沢	3	3	3	3	3	3	2	
	阿能川群			谷川・阿能川・川上・小仁田・寺間	3	3	3	3	3	3	2	
	石倉小仁田の群れ			月夜野町	石倉・小仁田・川上	4	4	4	4	4	4	0
	寺間の群れ				寺間・小仁田・石倉・小知和・和名中	3	4	4	4	3	4	0
	小川群				大峰・真沢・森原・和名中・小和知	3	3	3	3	3	4	2
	森原小和知の群れ				小川・石倉	4	4	4	4	4	4	0
	高日向小日向群	水上町	鹿野沢・小日向・高日向	3	3	3	3	3	3	2		
	発知群	月夜野町	上牧・大沼・高日向	4	4	4	4	4	4	0		
	沼田市	沼田市	佐山・上発知・中発知									
県北部 第IIIユニット	花咲群	片品村	片品村	花咲・針山・針山	3	3	3	2	3	3	2	
	太郎群	川場村	川場村	川場湯原・木賊・谷地・中野	3	2	0	/	/	/	/	
	木賊群			木賊	1	2	2	2	2	2	0	
	武尊群	片品村	片品村	登戸・栃久保・塚本	2	3	3	2	3	3	1	
	東小川群			東小川・土出	3	3	3	2	3	3	2	
	菅沼築地群			菅沼・築地・下平	3	3	3	2	3	3	2	
	平川下平群			下平・須賀川・幡谷・摺淵	3	3	3	3	2	/	/	
	平川追貝群	沼田市	利根村	平川・平原	4	4	4	4	3	3	1	
	奈良群 (旧平川追貝分群)			平川・平原・追貝	4	3	3	3	1	3	1	
	大楊追貝群			大楊・追貝	5	5	4	4	3	1	1	
	大楊追貝B群 (旧大)			大楊・島古井	2	2	2	2	2	2	1	
	高戸谷群			高戸谷・大原	4	4	4	3	3	2	1	
	大原園原群			大原・園原	4	4	3	3	2	3	0	
	日向柿平群			柿平・穴原・南郷	4	4	4	4	3	/	/	
	穴原群			穴原・大原	4	4	3	3	1	2	2	
	根利穴原群			穴原・根利	4	4	4	4	3	2	0	
	根利群			根利	4	4	4	3	3	3	1	
	小松群			小松・南郷	2	2	2	2	2	/	/	
	南部分裂群			青木・砂川	3	3	2	/	/	/	/	
	南部群			多那・青木・砂川	5	3	4	2	2	/	/	
	昭和村			昭和村	生越							
県北部 第IVユニット	花輪の群れ	みどり市	東村	花輪・神戸・小夜戸	4	4	4	4	4	3	2	
	草木ダム群			向沢入・黒坂石・春場見	4	4	4	4	4	4	2	
	小中の群れ			大滝・小中	4	4	4	4	4	4	2	
	小友群	大間々町	大間々・小友・浅原・長尾根・小平	3	4	4	4	4	3	1		
	小平群	桐生市	黒保根村	川内・棒谷戸・柳原	3	4	2	2	4	0	0	
	梅田群			梅田・菱	3	4	3	3	2	0	0	
	上田沢の群れ			上田沢・沢入・東原	3	4	4	2	2	2	2	
	下田沢群			下田沢・清水	3	4	4	2	2	2	2	
	楡沢の集団			菅野・麦久保・萩之窪	3	3	3	2	2	2	2	
加害群数計					83	82	82	79	81	73	63	

※1 群：行動が十分に把握されている。群れ：オトナメスを含んでいるが情報が不足している。集団：出没報告はあるがオトナメスがいないか判別が出来ない。

※3 0：群れは山奥に生息しており被害はない。1：群れは集落にたまに出没するが、ほとんど被害がない。2：群れの出没は季節的で農作物の被害があるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない。3：季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作物に被害を出す。4：通年、群れ全体が耕作地に出没し常時被害があり、生活環境被害が発生する。5：通年、群れ全体が集落に頻繁に出没し人身被害の恐れがある。

※5 新たに確認された群れ。

※6 日猷医大との共同研究によるニホンザル行動圏調査の結果、令和2年度にみなかみ町新治地区のサル群数と群れ名を変更した(サル群9群→6群)(赤谷川西1・2群→赤谷川西1群)(赤谷川西3・4・5群→赤谷川西2群)。

### 3 農業被害の状況

本県のニホンザルによる農業被害金額、被害面積の推移は図3及び表3のとおり。

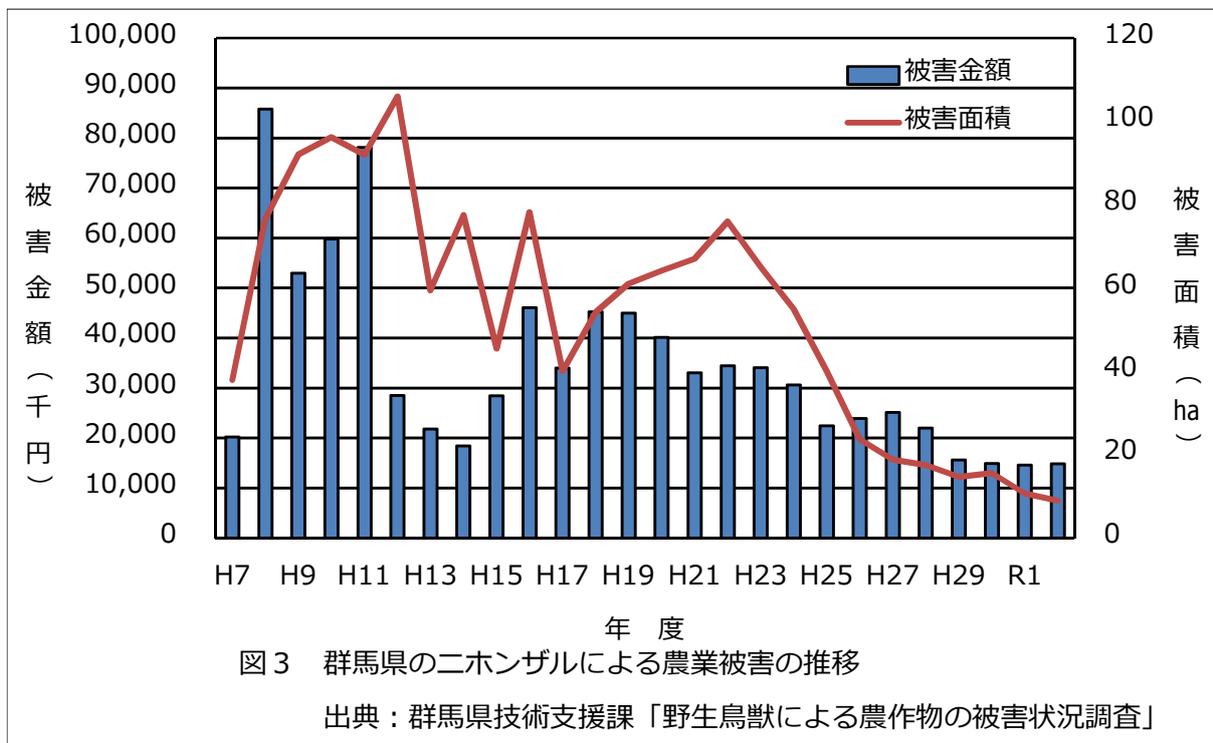


表3 群馬県におけるニホンザルによる農業被害の推移

単位：千円、ha

	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
被害金額	20,212	85,813	52,988	59,781	78,136	28,497	21,807	18,421	28,412	46,063
被害面積	38	77	92	96	92	106	59	78	46	78

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
被害金額	34,021	45,271	45,009	40,152	33,065	34,478	34,077	30,629	22,467	23,932
被害面積	40	54	61	64	67	76	65	55	40	24

	H27	H28	H29	H30	R1	R2
被害金額	25,096	21,965	15,605	14,897	14,568	14,842
被害面積	19	18	15	16	11	9

出典：群馬県技術支援課「野生鳥獣による農作物の被害状況調査」

#### 4 耕作地の状況

県内の耕地面積は年々減少傾向にある。一方、荒廃農地面積は年々増加しており、特に中山間地域では深刻な状態にある。

本県における耕地面積と荒廃農地面積の推移は表4及び図4のとおり。

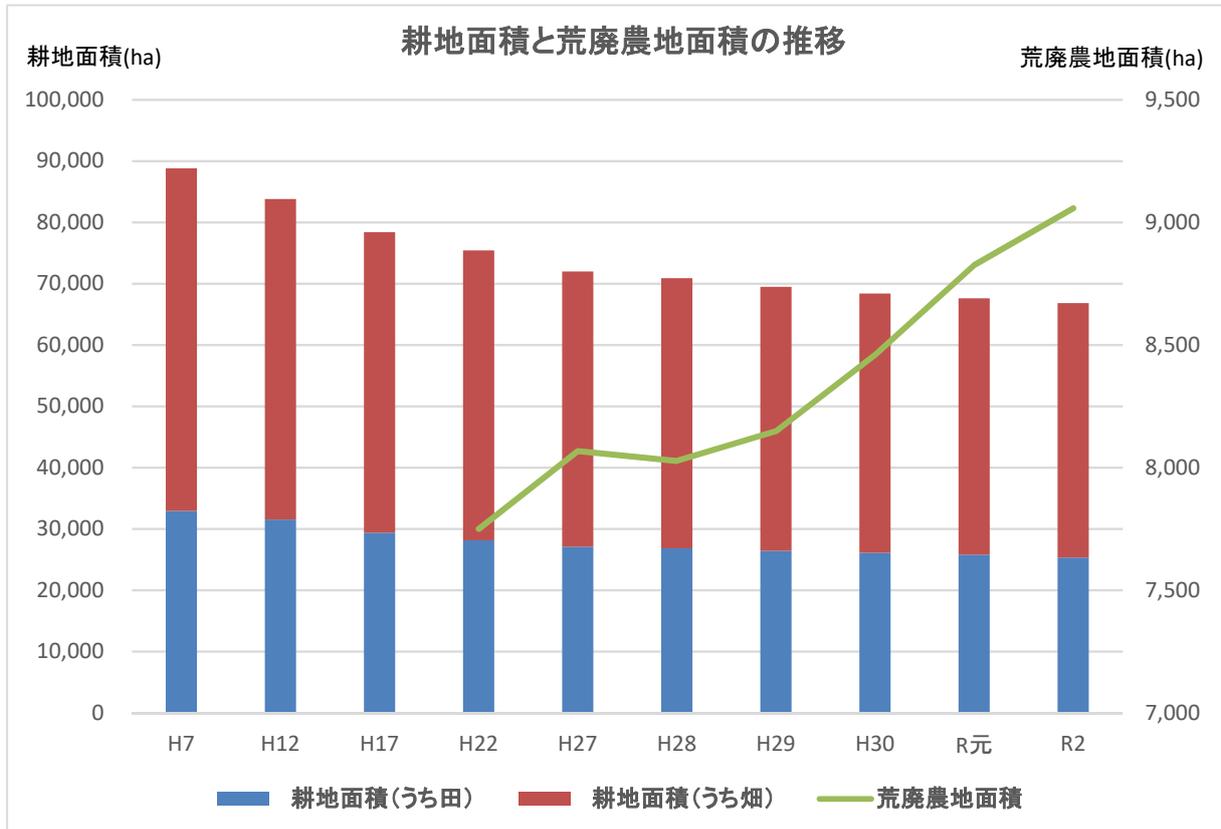


図4 群馬県における耕地面積と荒廃農地面積の推移

出典：農林水産省「耕地及び作付面積統計」（耕地面積）

群馬県「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」（荒廃農地面積）

表4 群馬県における耕地面積と荒廃農地面積の推移

	単位: ha									
	H7	H12	H17	H22	H27	H28	H29	H30	R元	R2
耕地面積	88,700	83,800	78,500	75,400	71,900	70,900	69,500	68,400	67,600	66,800
耕地面積(うち田)	32,900	31,500	29,400	28,100	27,100	26,800	26,400	26,100	25,800	25,300
耕地面積(うち畑)	55,900	52,300	49,000	47,300	44,900	44,100	43,100	42,300	41,800	41,500
荒廃農地面積				7,750	8,068	8,027	8,148	8,461	8,827	9,058

出典：農林水産省「耕地及び作付面積統計」（耕地面積）

群馬県「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」（荒廃農地面積）

## 5 調査レベルの状況

チェックシートに基づく県内の加害群別の調査レベルは図5及び表5のとおり。

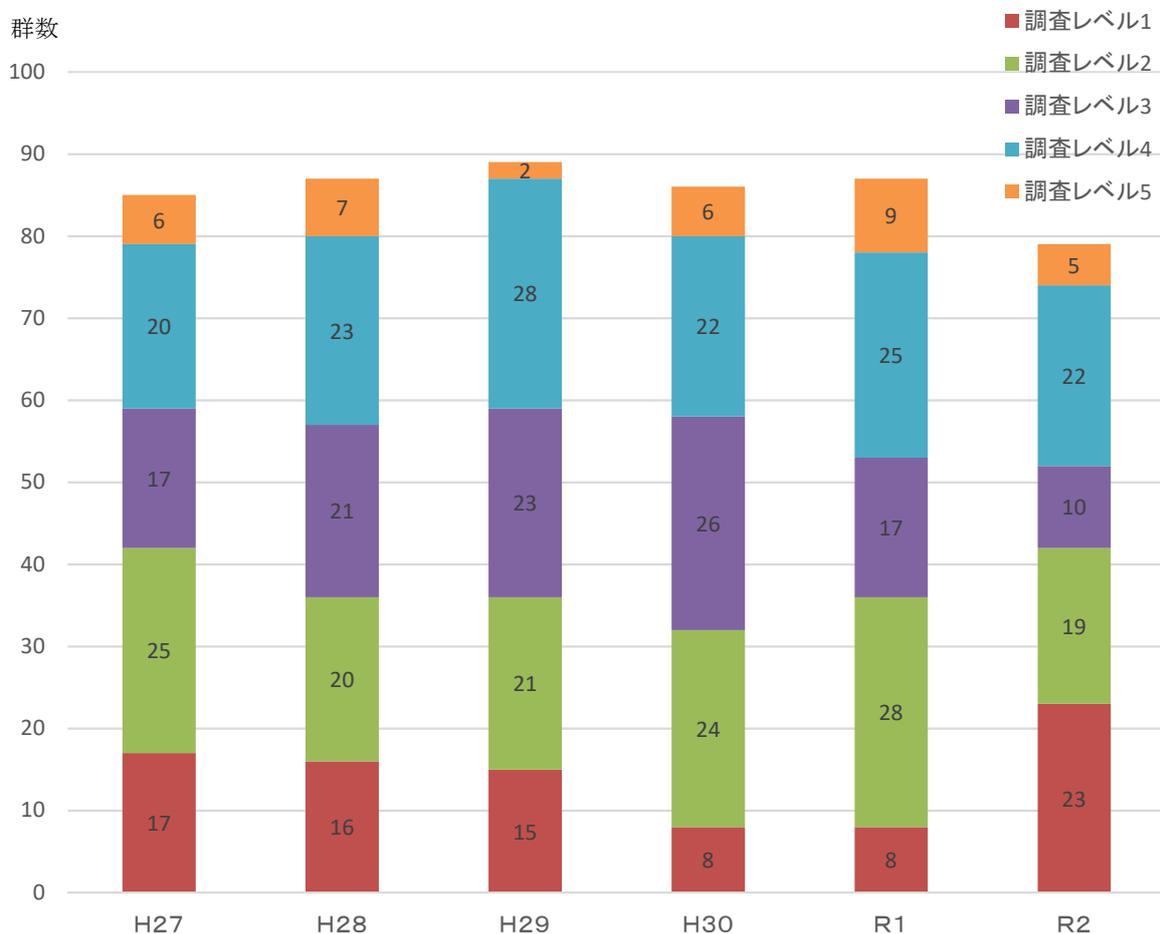


図5 群馬県におけるニホンザルの加害群別調査レベルの推移

出典：ニホンザル加害レベル管理チェックシート

表5 群馬県におけるニホンザル加害群別調査レベルの推移

前年度比【増加】 前年度比【減少】 - : 不明 = : 生活圏外 / : 除去 × : 調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	調査レベル※2					
					H28.2	H29.2	H30.2	H31.2	R2.2	R3.2
県南西部ユニット	浜平の集団	上野村	上野村	浜平・中ノ沢・白井	1	1	1	1	1	1
	榎原新羽の群れ			榎原・新羽	1	1	1	1	1	1
	神流の集団	神流町	中里村	尾附・魚尾	1	1	1	1	1	1
	船子の群れ			万場町	船子・黒田・青梨・相原	2	2	2	2	2
県西部ユニット	羽沢砥沢の集団	南牧村	南牧村	羽沢・砥沢・六車	2	2	2	2	2	2
	大牛群	富岡市	妙義町	妙義・大牛・岳・行沢・諸戸・菅原	5	5	5	5	5	4
	下仁田群	下仁田町	下仁田町	上小坂・中小坂・下小坂	4	4	4	5	5	5
	坂詰群			東野牧・本宿・南野牧・西野牧	4	4	4	5	5	5
	入山灘田群	安中市	松井田町	入山・赤坂・遠入	3	3	3	3	4	4
	新堀群(旧五料群)			五料・新堀	3	3	4	4	5	4
	坂本群			坂本～横川	3	3	4	4	4	4
	横川群			横川～坂本原	-	-	4	4	4	4
	細野群※5			土塩～上増田～上後閑	-	-	-	-	4	4
	相間川の集団			岩氷・水沼	0	=	=	=	=	=
	桑本A群	高崎市	倉渕村	川浦・権田・三ノ倉	5	5	4	3	4	3
	桑本B群			川浦・権田・岩氷・水沼	2	2	4	5	3	5
	桑本B分派群			岩氷・水沼・三ノ倉・上室田	-	-	4	4	4	2
	月並群			川浦	5	5	4	2	1	2
月並分派の集団	川浦			1	1	1	2	1	5	
奥四万群	中之条町			中之条町	奥四万・日向見	2	2	2	2	2
四万群		二タ井・秋鹿・寺社平	2		2	2	2	2	1	
沢渡群		沢渡・寺社原・山田	2		2	2	2	2	1	
岩本群		白久保・原・寺尾・菖蒲	2		2	2	2	2	1	
大道群		大道・柳窪・行沢	2		2	2	2	2	1	
蟻川群		蟻川・赤坂・高津	2		2	2	2	2	1	
反下群		絡繰原・反下	2		2	2	2	2	1	
和光原群		和光原	2		2	2	2	2	1	
入山群		六合村	世立・見寄		2	2	2	2	2	1
日影群		生須・日影・堂西・長野原口	3		2	2	2	2	1	
県北部 第Iユニット	長井群※5	長野原町	長野原町	貝瀬	-	3	3	3	1	1
	川原湯の群れ			大津区長井地区	-	-	-	-	3	1
	岩下の群れ	東吾妻町	吾妻町	林・川原畑・川原湯	3	3	3	3	-	×
	在上の群れ			林・川原畑・川原湯	×	×	×	×	×	1
	厚田の群れ	嬭恋村	嬭恋村	松谷～岩下	3	3	4	5	5	3
	門貝群			上野～岩下	2	2	2	2	4	3
	戸花群	嬭恋村	嬭恋村	厚田～郷原	1	1	1	/	/	/
	三原群			門貝・西窪・大前・大笹	4	4	4	4	4	4
	鳴尾群			門貝・西窪	4	4	4	4	4	4
	入須川群			三原・門貝・今井・袋倉	2	2	2	4	4	4
	赤谷川西5群※6	みなかみ町	新治村	門貝	3	3	3	3	3	4
	赤谷川西4群※6			入須川地区	4	1	1	2	2	2
	赤谷川西3群※6			東峰・恋越・入須川・塩原・布施	4	1	1	2	2	×
	赤谷川西2群※6			浅地・茅原・笠原・須川・谷地・東峰	1	4	4	4	4	×
赤谷川西1群※6	東峰・恋越・須川・谷地			×	×	×	×	×	4	
赤谷川東1群	赤谷地区			4	4	4	4	4	4	
法師群	相俣・湯宿・新巻			1	1	1	4	4	4	
赤谷川西1群※6	法師周辺			1	1	1	1	1	1	
赤谷川西2群※6	永井・吹路・姉山・笠原・谷地・東峰			1	1	1	2	2	×	
赤谷川西3群※6	永井・吹路・猿ヶ京・笠原・須川			4	1	1	2	2	×	
赤谷川西1群※6	三国峠・姉山・須川・東峰	4	1	1	2	2	×			
赤谷川西1群※6	吹路・猿ヶ京・浅地・笠原	×	×	×	×	×	2			

表5 群馬県におけるニホンザル加害群別調査レベルの推移

前年度比【増加】 前年度比【減少】 - : 不明 = : 生活圏外 / : 除去 × : 調査による再編

ユニット	加害群名※1 (非加害群含む)	市町村名	旧市町村名	出没地域	調査レベル※2						
					H28.2	H29.2	H30.2	H31.2	R2.2	R3.2	
県北部 第IIユニット	藤原上群	みなかみ町	水上町	藤原上区	2	3	3	3	2	2	
	藤原西群			藤原字西、栗沢入国有林	2	3	3	3	2	2	
	藤原中群			藤原中区・藤原下区	2	3	3	3	2	2	
	栗沢群			栗沢・栗沢入国有林	1	3	3	3	3	2	
	綱子群			綱子・湯絵曾・幸知・大穴・鹿野沢	1	3	3	3	3	2	
	阿能川群			谷川・阿能川・川上・小仁田・寺間	1	3	3	3	3	2	
	石倉小仁田の群れ			月夜野町	石倉・小仁田・川上	2	4	4	3	3	3
	寺間の群れ				寺間・小仁田・石倉・小知和・和名中	3	4	4	3	3	3
	小川群				大峰・真沢・森原・和名中・小和知	2	3	3	3	3	3
	森原小和知の群れ				小川・石倉	4	4	4	3	3	3
	高日向小日向群			水上町	鹿野沢・小日向・高日向	1	3	3	3	3	2
	発知群			月夜野町	上牧・大沼・高日向	4	4	4	4	3	3
				沼田市	沼田市	佐山・上発知・中発知	4	5	5	5	5
	県北部 第IIIユニット			花咲群	片品村	片品村	花咲・針山・針山	3	4	4	4
太郎群		川場村	川場村	川場湯原・木賊・谷地・中野	3	3	3	/	/	/	
木賊群				木賊	4	4	4	1	1	1	
武尊群		片品村	片品村	登戸・栃久保・塚本	2	4	4	4	4	2	
東小川群				東小川・土出	3	4	4	4	4	1	
菅沼築地群				菅沼・築地・下平	3	4	4	4	4	2	
平川下平群				下平・須賀川・幡谷・摺淵	-	4	4	4	4	/	
平川追貝群		沼田市	利根村	平川・平原	4	4	4	4	5	/	
平川追貝群				平川・平原・追貝	4	4	4	4	4	4	
奈良群 (旧平川追貝分群)				平川・平原	1	1	1	1	2	1	
大楊追貝群				大楊・追貝	4	4	4	4	4	4	
大楊追貝B群 (旧大)				大楊・島古井	1	1	1	1	2	1	
高戸谷群				高戸谷・大原	4	4	3	3	3	4	
大原園原群				大原・園原	4	4	3	3	3	2	
日向柿平群				柿平・穴原・南郷	5	5	3	3	4	/	
穴原群				穴原・大原	3	3	3	3	2	1	
根利穴原群				穴原・根利	5	5	3	3	5	4	
根利群				根利	4	4	3	3	4	4	
小松群				小松・南郷	1	1	1	1	2	/	
南部分裂群				青木・砂川	1	1	2	/	/	/	
南部群	多那・青木・砂川			5	5	3	3	5	/		
昭和村	昭和村	生越	2	2	2	2	2	/			
県北部 第IVユニット	花輪の群れ	みどり市	東村	花輪・神戸・小夜戸	2	2	2	2	2	4	
	草木ダム群			向沢入・黒坂石・春場見	2	2	2	2	2	1	
	小中の群れ			大滝・小中	2	2	2	4	4	2	
	小友群	大間々町	大間々・小友・浅原・長尾根・小平	3	3	2	4	4	4		
	小平群	桐生市	桐生市	川内・棒谷戸・柳原	4	4	4	4	4	4	
	梅田群			梅田・菱	3	3	3	3	3	4	
	上田沢の群れ		黒保根村	上田沢・沢入・東原	3	3	3	3	3	3	
	下田沢群			下田沢・清水	3	3	3	3	3	3	
楡沢の集団	菅野・麦久保・萩之窪			2	2	2	2	2	2		

※1 群：行動が十分に把握されている。群れ：オトナメスを含んでいるが情報が不足している。集団：出没報告はあるがオトナメスがいないか判別が出来ない。

※2 1：分布(出没)を把握している。2：おおよその頭数と分布(出没)を把握している。3：加害レベルを把握している。4：行動域を把握している。5：頭数、構成(性別、成獣、幼獣)を把握している。

※5 新たに確認された群れ。

※6 日獣医大との共同研究によるニホンザル行動圏調査の結果、令和2年度にみなかみ町新治地区のサル群数と群れ名を変更した(サル群9群→6群)(赤谷川西1、2群→赤谷川西3、4、5群→赤谷川西2群)。

※ 同一の群れであっても、市町村により調査レベルが異なることがあるため、群れの数と一致しない。

## 6 捕獲の状況

県内のニホンザル捕獲頭数は、平成28年度の1,185頭をピークに減少し、その後は800頭前後で推移している。

地域個体群別捕獲頭数の推移は図6、市町村・年度別捕獲頭数は表6のとおり。

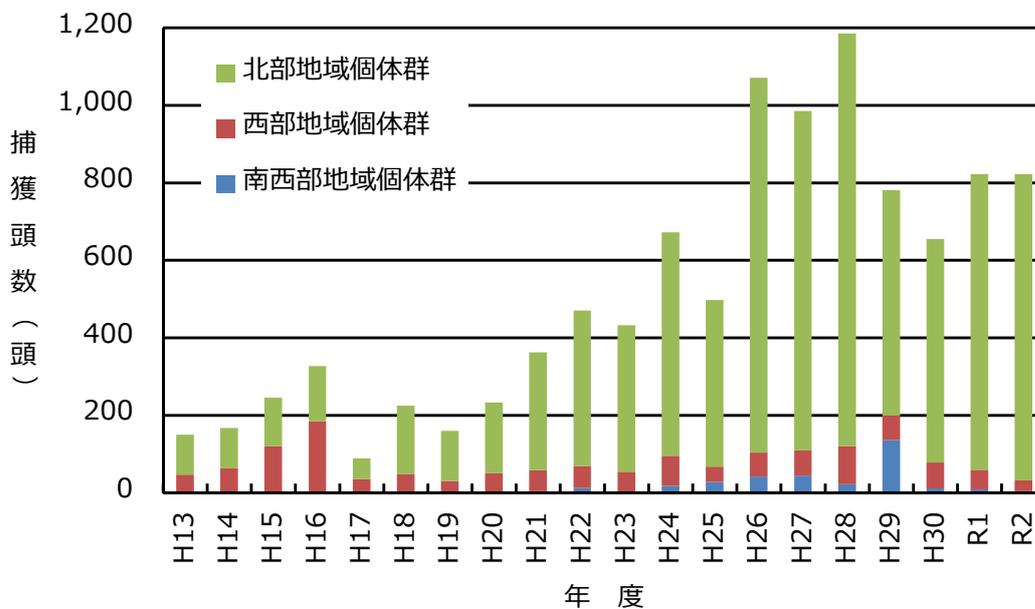


図6 群馬県におけるニホンザルの地域個体群別捕獲頭数の推移

出典：群馬県鳥獣統計「主要鳥獣市町村捕獲集計」

表6 群馬県における市町村別・年度別ニホンザルの捕獲頭数

個体群	市町村		年 度																				
	現 行	旧	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
南西部地域	上野村	上野村		2	1			1	1	2	4	12		17	23	40	42	19	116	10	7	4	
	神流町	中里村	1										3	1	5	2	2	3	20	1	2	0	
	小 計		1	2	1	0	0	1	1	2	4	12	3	18	28	42	44	22	136	11	9	4	
西部地域	藤岡市	藤岡市						1	1													0	
	下仁田町	下仁田町	21	27	31	41	11	19	15	19	14	19	10	16	7	10	12	33	31	9	7	2	
	南牧村	南牧村														3	1	1				1	
	甘楽町	甘楽町																1				0	
	富岡市	富岡市					12	8	7	7	2		1	5	2	1	4		1	13		3	
	妙義町	妙義町	7	15	14	52																	
	安中市	松井田町	17	17	69	88	12	20	6	18	24	29	21	29	17	34	32	21	10	28	29	11	
	高崎市	高崎市									4	14	9	19	27	13	14	16	42	21	17	14	11
	倉洺村	倉洺村	1	3	5	3																	
小 計		46	62	119	184	35	47	29	49	54	57	51	77	39	62	65	98	63	67	50	28		
北部地域	前橋市	前橋市													1							0	
	渋川市	小野上村										1			1	1						0	
	嬭恋村	嬭恋村						1	2	4	46	35	42	41	34	40	42	35	24	7	14	26	
	草津町	草津町								1						1						0	
	長野原町	長野原町				1						4	3	17	2	19	10	25	15	12	4	13	
	中之条町	六合村	11	11	11	12	2	7		4	24		111	97	102	80	244	291	290	116	86	249	167
	中之条町	中之条町	22	11	8	5	4	21	10	46	69												
	高山村	高山村																	1				0
	東吾妻町	吾妻町			1	2				4	7	4	1	12	2	5	2	2	24	12	29	19	
	みなかみ町	新治村	11	12	12	8																	
	みなかみ町	月夜野町	1	2	2	7	32	31	42	53	66	80	113	159	132	260	110	143	123	37	110	157	
	みなかみ町	水上町	14	6	18	19																	
	川場村	川場村				3		4		1	8	1	5	4		3	31	34	8	6	25	3	
	片品村	片品村						1	1	5	14	13	24	42	52	61	24	33	31	37	52	58	
	沼田市	沼田市	1	2																			
	沼田市	白沢村					3	45	24	9	15	65	39	84	58	207	233	368	103	277	137	133	
	沼田市	利根村	8	16	24	32																	
	昭和村	昭和村													10	8	14		1				0
	みどり市	(勢)東村	31	32	43	42																	
みどり市	大岡々町			1	6	13	54	41	27	37	67	44	89	38	97	56	67	75	74	133	190		
桐生市	黒保根村	3	4	1																			
桐生市	桐生市	1	7	4	6		13	10	28	18	20	10	16	22	15	77	66	63	29	10	24		
館林市	館林市													1								0	
小 計		103	103	125	143	54	177	130	182	304	401	378	577	430	967	876	1,065	582	577	763	790		
合 計		150	167	245	327	89	225	160	233	362	470	432	672	497	1,071	985	1,185	781	655	822	822		

出典：群馬県鳥獣統計「主要鳥獣市町村別捕獲数集計」

## 7 これまでの経緯

本県では昭和43年度にニホンザルが捕獲対象獣となり、昭和47年に有害鳥獣として1頭の捕獲が記録された。

平成15年2月にニホンザル保護管理計画を策定したが、ニホンザルの有害鳥獣捕獲は地域個体群を維持するという観点から、生息数の15%以内の捕獲に制限した。

平成19年3月にニホンザル保護管理計画（第二期）を策定し、ニホンザルによる農林業被害の拡大している地域における捕獲規制を緩和するため、市町村による地域計画制度（計画の期間：3カ年）を導入した。

平成27年度の鳥獣保護法改正の施行に伴い、群馬県ニホンザル適正管理計画（第二種特定鳥獣管理計画・第三期後半計画）を策定し、有害鳥獣捕獲規制及び市町村による地域計画制度を廃止した。

本県におけるニホンザルの捕獲許可等に関するこれまでの経緯は表7のとおり。

**表7 群馬県におけるニホンザルの捕獲許可に関する緩和等の経緯**

年 度	内 容
S23	狩猟獣から保護獣(非狩猟鳥獣)となる
S43	捕獲許可が国から県知事へ移譲される
H11	特定鳥獣保護管理計画制度が開始
H15	群馬県ニホンザル保護管理計画策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画による有害鳥獣捕獲期間延長制度の導入</li> <li>・有害鳥獣捕獲への規制（生息数15%以内の捕獲）</li> </ul>
H19	群馬県ニホンザル保護管理計画（第二期）策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・捕獲規制緩和を含む地域計画制度の導入</li> <li>・有害鳥獣捕獲から個体数調整への移行</li> </ul>
H20	捕獲許可（有害鳥獣捕獲）が県から市町村長へ移譲される
H24	群馬県ニホンザル適正管理計画（特定鳥獣保護管理計画・第三期計画）策定
H27	群馬県ニホンザル適正管理計画（第二種特定鳥獣管理計画・第三期後半計画）策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣捕獲の捕獲規制廃止</li> <li>・個体群管理（捕獲）の推進</li> <li>・市町村による地域計画から、県による群れ管理方針へ移行</li> </ul>
H29	群馬県ニホンザル適正管理計画（特定鳥獣保護管理計画・第四期計画）策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個体群管理の広域的な対策の推進</li> <li>・市町村の年度別チェックシートによる管理へ移行</li> </ul>

## 8 参考様式

### ニホンザル加害レベル管理チェックシート No.1【群れ・被害の現状】

令和〇年度

プルダウンで選択

自動表記

記入・変更

市町村名

#### 1. 加害群の状況と目標 (R〇.2現在)

加害群 No.	対策の 方針*1	加害群名	旧市町村名	出没地域	推定 生息数	発信器 装着頭数	調査*2 レベル	加害レベル*3	
								現状 (R〇.2)	目標 (R8)
1									
2									
3									

#### 2. 項目別被害レベル (R〇.2現在)

加害群 No.	農作物*4			生活環境*4			家庭菜園*4	餌付けの 有無	その他
	水 稲	果 樹	野 菜	威 嚇	器物破損	住居侵入			
1									
2									
3									

\*1

表1 対策の方針

指 標	定 義
○	対策の強化や新たな対策を講じる
△	現行の対策を継続する
-	対策の要望が少ない、または予定がない

鳥獣被害対策支援センター

\*2

表2 調査レベルの定義

レベル	定 義
5	加害群の頭数、構成（性別、成獣、幼獣）を把握している
4	加害群の行動域を把握している
3	加害群の加害レベルを把握している。
2	加害群のおおよその頭数と分布（出没）を把握している
1	加害群がどこに分布（出没）しているか把握している

参考：環境省「ニホンザル対策モデル事業レポート」（2016.3）

\*3

表3 加害レベルの定義\*5

レベル	定 義
0	群れは山奥に生息しており、集落に出没することはがないので被害はない
1	群れは集落にたまに出没するが、ほとんど被害がない
2	群れの出没は季節的で農作物の被害があるが、耕作地に群れ全体が出てくることはない
3	群れは、季節的に群れの大半の個体が耕作地に出てきて、農作物に被害を出す
4	群れ全体が、通年耕作地に出没し、常時被害がある。人と集落環境への慣れが進み、生活環境被害が発生する
5	群れ全体が通年・頻繁に出没。人と集落環境への慣れが進み、生活環境被害が大きく、人身被害の恐れがある

出典：環境省「ニホンザル対策モデル事業レポート」（2016.3）

\*4

表4 被害状況の定義

レベル	定 義
0	被害はない
1	軽微な被害がある
3	やや大きい被害がある
5	甚大な被害がある
-	不明

鳥獣被害対策支援センター

\* 5

3. 加害レベル試算表（「1. 加害群の状況と目標に反映」 R〇.2現在）\* 6

加害群 No.	出没頻度	平均的な出没規模	人への反応	集落への加害状況	生活被害	合計pt
1						
2						
3						

\* 6

表5 加害レベル判定表（環境省ガイドライン）

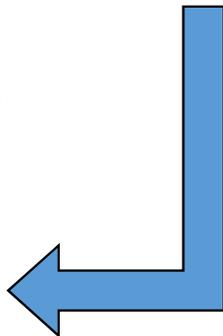
pt	出没頻度	平均的な出没規模	人への反応	集落への加害状況	生活被害
0	山奥にいるためみかけない	群れは山から出てこない	遠くにいるても、人の姿を見るだけで逃げる	被害集落はない	被害なし
1	季節的にみかけるときがある	2、3頭程度の出没が多い	遠くにいるても、人が近づくと逃げる。	軽微な被害を受けている集落がある	宅地周辺のみかける
2	通年、週に1回程度どこかの集落のみかける	10頭未満の出没が多い	遠くにいる場合逃げないが、20m以内までは近づけない	大きな被害を受けている集落がある	庭先に来る、屋根に登る
3	通年、週に2、3回近くどこかの集落のみかける	10～20頭程度の出没が多い	群れの中に20mまで近づいても逃げないサルがいる	甚大な被害を受けている集落がある	器物を破損する
4	通年、ほぼ毎日どこかの集落のみかける	20頭以上の出没が多い	追い払っても逃げない、または人に近づいて威嚇するサルがいる	甚大な被害を受けている集落が3集落以上ある	住居侵入が常習化

出典：環境省「二ホンザル対策モデル事業レポート」（2016.3）

表6 ポイント別加害レベル

加害レベル	合計ポイント
0	0
1	1～2
2	3～7
3	8～12
4	13～17
5	18～20

出典：環境省「二ホンザル対策モデル事業レポート」（2016.3）



※各指標のポイントを合計して加害レベルを判定

ニホンザル加害レベル管理チェックシートNo.2【計画・評価】

令和〇年度

4. 加害レベル

加害群No.	方針	加害群名	年度当初 (R〇.2)	目 標 (R8)	年度末 (R〇+1.2)	評 価*7		備 考
						加害群別	総 合	
1								
2								
3								

5. 加害レベル試算表（「4. 加害レベル」に反映 R〇+1.2月現在）\*6

加害群No.	出没頻度	平均的な出没規模	人への反応	集落への加害状況	生活被害	合計pt
1						
2						
3						

6. 管理

管理	計 画（令和〇年度）				実 績（令和〇年度）				評価*7	
集 落 環 境	収穫残渣管理									
	緩衝帯整備									
	耕作放棄地の管理									
	その他									
被 害 防 除 対 策	電 気 柵	7段								
		多獣種型								
		その他								
	追い払い・追い出し									
	資材などの配布									
その他										
個 体 群 管 理	個体群 No.	推定生息数 (R〇.2)	捕 獲		発信器 装着頭数	捕獲頭数	推定生息数 (R〇+1.2)	発信器装着		評価*7
			目的*8	方法*9				頭 数	差	
	1									
	2									
	3									
導入捕獲器具・設備										

\* 7

表7 評価

指標	内容
◎	計画以上の成果であった
○	概ね達成出来た
△	不十分であった
×	ほとんど対応できなかった

\* 8

表8 捕獲の目的

内容
発信器装着
加害個体除去
分裂回避
群の縮小
群の除去
予定なし

\* 9

表9 捕獲の方法

内容
銃器
小型おり
大型おり

## 6. その他の取組

項目	計 画 (令和○年度)	実 績 (令和○年度)	評価*7
取組の内容			
要望			